

カリキュラム

A. バックオフィス	DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
------------	-------------------------

コースのねらい	DX(デジタルトランスフォーメーション)による企業変革の有効性を理解し、自社のDX推進に向けたポイントを得得する。
---------	---

		「基本項目」	「主な内容」	訓練時間 (H)
講義内容	1	DX概論	(1)DXの基礎知識 ・DX(デジタルトランスフォーメーション)とは何か ・従来型の業務のデジタル化との違い ・DXが志向する業務改革の方向性 ・IoTやAI、クラウドや5Gなど、DXを構成する各種のデジタル技術の概要 (2)「2025年の崖」と日本企業の課題 ・デジタル技術の活用が遅れている日本企業の現状 ・システムの老朽化が部門連携の阻害や生産性の悪化を招いている状況 ・DX(デジタルトランスフォーメーション)戦略の必要性	1.5
	2	DX導入事例	(1)製品・サービス提供のビジネスモデル変革 ・新たなビジネスモデル構築につながったDX事例の紹介 ・ビックデータ活用によるビジネスチャンスの拡大 ・アフターフォローとしてのサプライ品の提供や保守・点検サービス その他 (2)プラットフォーム化の推進 ・プラットフォーム化による業務効率化 ・オンデマンド対応の受発注システム、 ・3Dデータによる見積、サプライチェーン効率化などの事例を紹介する (3)スマートファクトリー ・設備や機械の自動化・ネットワーク化で業務最適化 ・IoT、AI活用によるデータの見える化 ・多品種少量生産に対応した工場づくりなど の事例を紹介する	1.5
	3	DX戦略の導入	(1)DX戦略の考え方 DX戦略の策定には目指すべき姿を示す明確なビジョンが必要である。自社の現状を踏まえたDX構築のヒントについて解説する。 (2)DXによる業務革新【演習あり】 自社の業務をどこまでデジタル化で効率化できるか、現状分析からDXによる業務革新に向けたシナリオ作成を行う。 (3)DX導入のためのロードマップ作成【演習あり】 自社の現状分析から、課題抽出、推進体制の構築、検証と改善まで、DX導入の進め方についての概要を解説する。自社のDX戦略についてロードマップ作成演習を通じて検討する。	3.0
合計時間				6.0

カリキュラム作成のポイント	DX(デジタルトランスフォーメーション)による業務革新について、全般的な理解を深めていただくことを狙いとした。段階的なデジタル技術の活用による自社の業務革新を考えるための入門講座として企画した。
---------------	---

講師から一言	DXとは何か、デジタル技術で業務がどう変わるのか。DX推進への取り組み方を基礎的な項目からわかりやすく解説します。
--------	---